

2014年2月28日

アストモスエネルギー株式会社

米国産ヒューストン品プロパンの臭気について

標記の件、近年ヒューストンより輸入されている一部プロパンの中に、臭気等において従来品と違いがあることが判明しております。弊社及び日本LPガス協会で、この原因につき調査しておりますが、当該プロパンは、品質規格を満たしており、臭気については法令上問題がないことを確認しております。また、関係官庁へは、一連の内容について、報告も実施しております。

つきましては、現状、弊社で把握しております内容を、下記にご連絡申し上げます。

記

1. 検査結果(成分の傾向)

ヒューストン品プロパンは、日本LPガス協会規格及びJIS規格(硫黄分50質量ppm以下)を満たしておりますが、従来品に比べて、メチルメルカプタン(CH_3SH)をはじめとする硫黄化合物の構成比が異なる傾向にあります。

2. 臭気の強度

当該プロパンは、日本LPガス協会による着臭剤添加後の一般消費者向けの臭気テストにおいて、臭気強度は従来のプロパンと同程度であり、高圧ガス保安法上の基準において問題がないことが確認されております。

3. その他

現在も業界として継続調査を実施しており、明らかになりました内容は、改めてご連絡申し上げます。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

経営企画部 田畑 電話:03-5221-9720

e-mail:takashi.tabata@astomos.com

URL:<http://www.astomos.com>